

## 署長あいさつ

令和6年3月25日付けで、北海道警察本部生活安全部保安課長から、遠軽警察署長に転任してまいりました宮下英昭です。

これまで、オホーツク地区は北見警察署、斜里警察署、北見方面本部生活安全課での勤務経験があり、この度、遠軽警察署に勤務することができ、大変光栄に感じております。

前任の前田署長に引き続き、どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、4月は、新年度が始まることや、新入学や進学、就職など、環境や気持ちが新たになるとともに、長く厳しい冬から春へと季節が変化することで、人や物の動きが活発になり、それに伴い、様々な事故や事件の発生が懸念されるところです。

そのような中、4月6日（土）から15日（月）までの10日間、「春の全国交通安全運動」が行われます。

今回の運動の重点は、

- ・ こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ・ 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ・ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの厳守
- ・ 飲酒運転の根絶
- ・ スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底

の5つとなっております。

警察署といたしましては、交差点などにおける街頭監視やレッド警戒活動を行うとともに、悪質・危険な交通違反に対しては、強力に取締りを行います。

また、関係機関・団体の皆さんと協働して交通安全の啓発を積極的に行うなど、悲惨な交通事故を1件でも減らすための活動を行ってまいります。



交通安全運動は、日頃から何となく思っている「交通事故を起こさない」「交通事故に遭わない」ということを、具体的にどうしたらいいのかということを考えていただくための絶好の機会でありますので、どうか、皆様一人一人が「自分自身のため」あるいは「大切な家族や友人のため」に何か行動していただきたいと思っております。

令和6年4月1日  
北見方面遠軽警察署長  
宮下 英昭